

R2.6.10発行

vol.63

# うらら通信

老人福祉施設うららか 広報委員会 編集・発行

## 目 次

新年度挨拶	1
お花見 特養・ショートステイ	2
特養・ショートステイ行事紹介	
お花見 デイサービス	3
デイサービス行事紹介	
管理栄養士のおすすめレシピ	4
お知らせ	
うららか倶楽部休止	
ボランティア受け入れ休止・募集	
職員募集	
編集後記	

## 新年度挨拶

施設長 渡邊 貴広



平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。昨年度は、社会福祉法人一耀会開所20年という節目を迎えた年でありました。リハビリに対して意欲的な方々を対象とした短時間・少人数制で開所したリハビリディサービスセンターも本格的に稼働しており、在宅サービス・施設サービス共に多くの方々にうららかのサービスを利用いただくことができました。これは一重に皆様方のご支援、ご愛顧の賜物と心より感謝しています。新年度に入り、例年にも増して業務面や心理面の両方で落ち着かない日々が続いておりますが、目下、国内で拡がりを見せている新型コロナウィルス感染症により、免疫力の低下した高齢者の方々が生活している当施設においても、面会の制限やイベントの自粛等余儀なくされております。皆様方には大変なご迷惑をお掛けしておりますが、早期な収束を願いつつ、引き続き、感染拡大防止にご理解いただき、ご協力の程、宜しくお願ひ致します。

さて、今年度のうららかは“より地域の方々との関係性を強化していく”をテーマに取り組んでいこうと考えています。一昨年度よりうららかを開放して、より地域の方々に身近な場所と感じて

頂けるよう“うららか倶楽部”を開設いたしました。“うららか倶楽部”は地域交流の場で、ご近所の方とおしゃべりなどで楽しい時間を過ごし、そのふれあいの中から生きがいづくり、仲間づくりの輪を広げることを目指して活動しています。参加いただいている方々も増えてきており、少しずつではありますが、地域に浸透しつつある状況です。引き続き、地域の方々より気軽に相談できる相談窓口となるべく、有用な情報発信をしていき、来所しやすいような環境づくり、企画の内容に磨きをかけながら継続していきたいと考えていますので、感染症対策が開放となった際に、興味のある方がおられましたら是非、一度参加していただけたらと思います。

うららかもいま一度、「地域に根ざし、施設にかかわるすべての方々に笑いと感動を提供する」という開所時からの理念の下、皆様方のご厚情にお応えすべく職員一同で決意を新たに精進していく所存でございます。何卒、倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。



基本理念：『地域に根ざし、施設にかかわるすべての方々に、笑いと感動を提供する』

運営方針：『リハビリテーション介護を実践する』

### 1.利用者の尊厳のある生き方を支援する。

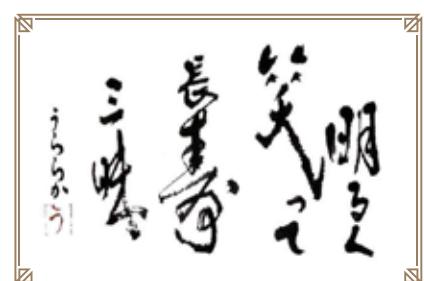
利用者を、命、生活、人生のすべてにわたって理解し、自立支援のためのリハビリテーション介護を実践し、かけがえのない存在として、前向きな、尊厳のある生き方を支援する。

### 2.職員は、日々学習する。

職員は、常にチームとして最高の利用者支援が可能となるよう、切磋琢磨し、日々学習する。そして、自らの健康管理に努める。

### 3.地域に貢献する開かれた施設を目指す。

地域と交流し、利用者の社会参加を促し、透明性の高い、地域に貢献する開かれた施設を目指す。



## デイサービス

デイサービスでは4/1～4/3までを「お花見週間」としました。3日間日替わりでお花見弁当の提供をし、2日、3日は汁物を職員が手作りしました。また、施設内の桜の木の前で記念撮影も行いました。



## デイサービス 行事紹介

この度はコロナウイルスの関係でボランティア・食のイベントを中止し、月に一度の行事も規模を縮小し行っています。

ご利用者の皆様には大変ご迷惑をお掛けしており申し訳ございません。

この状況の中、少しでもデイ利用中に楽しみを持っていただけたらと職員で書道を開催したり、庭で育てていた二十日大根を収穫、机上作業の塗り絵のバラエティーを増やすなど色々と職員も工夫しております。



### 机上作業



### 機能訓練



# お花見

今年はコロナウイルス感染防止の為、外でのお花見を取りやめ、特養とショートステイでは4/1はお花見弁当をお出しし、職員によるどじょうすくいなどの出し物で楽しんでいただきました。

## 特養



## 特養 行事紹介

**おやつ作り** 3月25日におやつ作りを行いました。久しぶりのおやつ作りでもあったため、ご利用者もとても楽しまれています。果物を切ったり、盛り付けをした後に食べたおやつは「美味しいかった」と多くのご利用者より感想をもらいました。



## ショートステイ 行事紹介

### おやつバイキング



### 鉢植え



### 畑作業



**壁画作り** 日常生活の中でリハビリを兼ね、ご利用者とリハビリストaffで「春」をテーマに壁画を作りました。一緒に壁画を作っていく中で楽しそうに他のご利用者と談笑しながら取り組まれた方や、最後までこだわりを持たれていた方もいました。2階・3階どちらも素敵な作品が完成しました。



# 管理栄養士の おすすめレシピ 夏越しごはん

梅雨独自の蒸し暑さが感じられる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか?

6月30日は夏越しの祓です。この日は1年の後半を無病息災で過ごすことを願って芽の輪ぐりをしたり、和菓子の水無月を食べたりしますね。そんな風物詩の新しい行事食として近年考案されたのが、今回紹介する「夏越しごはん」です。

芽の輪をイメージした緑、邪気を払う赤の旬な夏野菜を使った丸いかき揚げに風邪を防ぐと言われる生姜を効かせたおろしダレをかけています。

ゴーヤの苦みとおろしダレの酸味で普通のかき揚げよりもさっぱりと食べることができます。水分や食事をしっかりととて熱中症や夏バテを防ぎ、この夏を乗り切っていきましょう。



管理栄養士  
合地美絵

## 材料（2人分）

白米	1カップ	揚げ油	適量
ゴーヤ	1/2本	だし汁	60ml
パプリカ(赤)	1/6個	醤油	大さじ1
玉葱(スライス)	1/4個	みりん	大さじ1
小エビ	40g	しょうが汁	小さじ1
てんぷら粉	適量	レモン汁	大さじ1/2
水	適量	大根おろし	大さじ1



## 作り方

- ①白米を洗い通常炊飯。
- ②ゴーヤ、パプリカ、玉葱は食べやすい大きさの薄切りにする。
- ③小エビは背ワタを取り除き、殻をむく。水で洗って水けを取り、厚みが半分になるように切る。
- ④てんぷら粉を水で溶き、衣を作る。
- ⑤ボウルに②、③を合わせ④の衣を適量加えてさっくりと混ぜる。
- ⑥170～180°Cの油で⑤をお玉を使って丸い形にしてからカラリと揚げる。
- ⑦▲を合わせて火にかけ、基本の天つゆを作り、しょうが汁、レモン汁、大根おろしを加える。
- ⑧器に炊き上がったご飯を盛り、⑥のかき揚げを乗せ⑦のおろしダレを適量かける。

## お知らせ

### うららか倶楽部より お知らせ うららか倶楽部休止

新型コロナウィルス感染拡大予防の為、うららか倶楽部はしばらくの間お休みしています。再開の目途が立ちましたら、お知らせしますので、宜しくお願いします。

皆様とお会いできる日を楽しみにしています。

お問い合わせ・申込み等: 086-263-7000 (担当:高林)

### ボランティア受け入れ休止・募集

新型コロナウィルス感染拡大予防の為、現在ボランティアの受け入れは中止しています。

受け入れ再開の目途が立ちましたら、お知らせしますので宜しくお願いします。

お問い合わせ・連絡先: 086-263-7000 (担当:田村)

## 職員 募集中!

お気軽に  
お問合せください。

介護士・看護師・相談員・リハビリ職員・介護支援専門員を随時募集しております。施設見学はいつでもできますので、まずはご連絡ください。私たちと一緒に、笑いと感動を体験しましょう! よろしくお願ひします。

連絡先: 086-263-7000  
(担当: 施設長 渡邊)

